

革新的コア医療技術に基づく潜在的

アンメット・メディカル・ニーズ市場の開拓および創造

キックオフシンポジウム

未来の
治療
開拓。

山口
から
世界へ



参加料
無料

情報交換会は
別途3,000円

2018年7月25日(水)

ANAクラウンプラザホテル宇部 3F国際会議場

シンポジウム (13:00受付開始)

14:00~17:15

定員
200名

情報交換会

17:30~19:00

定員
100名

ANAクラウンプラザホテル宇部

〒755-8588 山口県宇部市相生町8-1

- 山口宇部空港より車で10分
- JR新山口駅より車で30~40分または特急バスで40分、宇部中央バス停下車徒歩1分
- JR宇部新川駅より徒歩5分
- 中国自動車道小郡ICより40分
- 山陽自動車道宇部下関線宇部ICより10分

基調講演

かわ かみ ゆたか

河上 裕

慶應義塾大学医学部
先端医科学研究所
細胞情報研究部門 教授



演題

がん免疫療法の過去・現在・将来

特別講演

なか むら たか ひる

中村 崇裕

エディットフォース株式会社
代表取締役社長



演題

ゲノム編集の開発と利用



参加
申し込み

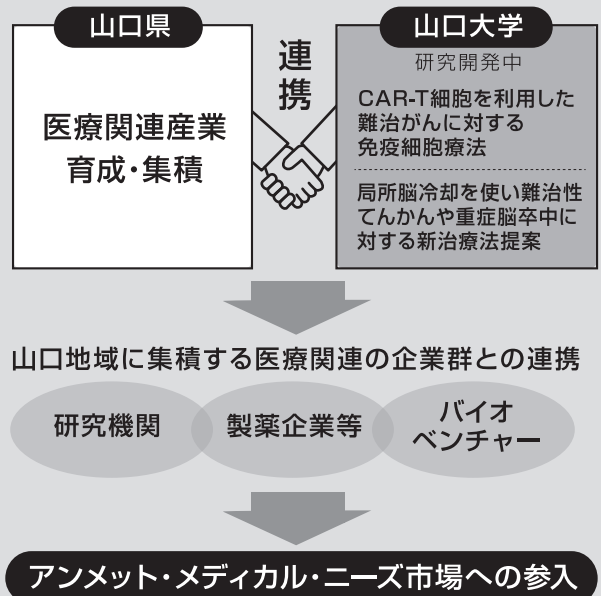
7月11日(水)までにURLよりお申し込みください。

<http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~ken-san/eco>

採択されたプログラム

文部科学省 地域イノベーション・エコシステム形成プログラム 「革新的コア医療技術に基づく潜在的 アンメット・メディカル・ニーズ市場の 開拓および創造」

山口大学と山口県は、研究開発が活発化し市場拡大が予測されるアンメット・メディカル・ニーズ市場に対し、大学の有する革新的医療シーズを基に、山口地域に集積する医療関連の企業群と連携し、がんの画期的な治療法であるCAR-T細胞療法の事業化を目指します。専門人材育成として、山口大学大学院に臨床培養士育成コースを開設しました。また、難治性てんかんや重症脳卒中に対して、局所脳冷却を用いた革新的な治療法の事業化を目指します。これらの取組みにより、既存医薬品では満たされない医療ニーズの解消に向けた研究開発を推進します。



●シンポジウムプログラム

開会挨拶	岡 正朗	山口大学 学長
	弘中 勝久	山口県副知事 (やまぐち医療関連成長戦略推進協議会 会長)
来賓挨拶	生田 知子	文部科学省 産業連携・地域支援課地域支援室 室長
プロジェクト紹介	片岡 良友	地域イノベーション・エコシステム形成プログラム 事業プロデューサー
	玉田 耕治	山口大学 大学院医学系研究科免疫学講座教授
	石崎 秀信	ノイルイミュン・バイオテック株式会社 代表取締役社長
	鈴木 倫保	山口大学 大学院医学系研究科脳神経外科学講座教授

基調講演 河上 裕
慶應義塾大学医学部 先端医学研究所細胞情報研究部門 教授

演 題 **がん免疫療法の過去・現在・将来**

特別講演 中村 崇裕
エディットフォース株式会社 代表取締役社長

演 題 **ゲノム編集の開発と利用**

総 評 那須 保友 岡山大学 大学院医歯薬総合研究科研究科長

閉会挨拶 堀 憲次 山口大学 学術研究担当副学長

●プロフィール紹介

基調講演 河上 裕 (かわかみ ゆたか)
慶應義塾大学医学部 先端医学研究所細胞情報研究部門 教授

1980年慶應義塾大学医学部卒業、同内科研修医、1982年国立大蔵病院内科、1984年慶應義塾大学血液感染リウマチ内科助手、1985年南フロリダ大学医学部免疫学教室研究員、1987-97年NIH-NCI外科(1989年カリフォルニア工科大学)訪問サイエンティスト等を経て1997年より現職。2005年同研究所所長、2011年Academy of Cancer Immunology, New Yorkメンバー、2015-2017年慶應義塾大学医学研究科委員長、2015年日本がん免疫学会理事長、2017年北京大学客員教授、慶應義塾大学医学部長補佐等の要職を兼任。

プロジェクト紹介

片岡 良友 (かたおか よしとも)
地域イノベーション・エコシステム形成プログラム
事業プロデューサー

1977年東京大学薬学部卒業。日本チバガイギー株式会社(現ノバルティスファーマ株式会社)、日本イーライリリー株式会社などの外資系製薬企業、バイオベンチャーに約30年勤務し、事業開発、新製品企画、経営企画の要職を歴任。その後、大学発のバイオベンチャーのCEOを経験。現在、バイオベンチャーのアドバイザー・顧問として活動中。2005年大阪府薬事関係等功労者受賞。

玉田 耕治 (たまだ こうじ)
山口大学
大学院医学系研究科免疫学講座教授

1992年九州大学医学部卒業。1998年医学博士取得。同年 米国メイヨークリニック研究員、2002年同クリニック Assistant Professor、2005年米国ジョンズ・ホプキンス大学 Assistant Professor、2008年米国メリーランド大学 Associate Professor。2011年より現職。2016年より東京大学医学研究科 委嘱教授兼任。

特別講演 中村 崇裕 (なかむら たかひろ)
エディットフォース株式会社 代表取締役社長

神奈川県横浜生まれ。名古屋大学大学院生命理学研究科 博士後期課程 修了後、イスラエル工科大学(テクニオン)、名古屋市立大学にて博士研究員、日本学術振興会特別研究員、科学技術振興機構さがしげ専任研究者を経て2008年4月より九州大学農学研究院植物分子機能学(准教授)着任。植物に多く含まれるPPRタンパク質のほとんどが配列特異的にRNAと作用することを発見し、RNA結合型とその認識コードの解読、およびDNA結合型PPRの発見とDNA認識コードの解読を行う。2014年よりエディットフォース株式会社設立に携わり、2016年3月代表取締役社長の職に就く。

石崎 秀信 (いしざき ひでのぶ)
ノイルイミュン・バイオテック株式会社
代表取締役社長

1996年宮崎医科大学卒業。東京都立駒込病院外科レジデント、昭和大学横浜市北部病院消化器センターを経て、東京大学医学研究所にてがんペプチドワクチンの研究に携わり2007年医学博士取得。同年City of Hope国立がんセンター留学、2010年より宮崎大学第一外科助教(大腸外科)。2015年宮崎大学を退職しノイルイミュン・バイオテック株式会社を設立、現職就任。

鈴木 倫保 (すずき みちやす)
山口大学
大学院医学系研究科脳神経外科学講座教授

1979年東北大学卒業。UC Irvine留学、若手医大助教授を経て2000年から現職。脳神経外科学会/脳卒中学会/認知症学会専門医。脳神経外科学会常務理事、脳神経外傷学会理事長、WFNS Mass casualty committee chair。東北脳血管障害懇話会中村賞・圭陵会学術振興会研究助成学術賞・水頭症研究マスターズ・ジャパンアワード・脳神経外科学会斎藤眞賞受賞。